

動労千葉の旗のもと、手とり合 っていつまでも元気で進む

4月 船橋市議選、
中江昌夫候補の必勝
へむけ全力疾走へ！

「1人5票獲得」
運動を強化しよう！

動労千葉の推せん候補

市町村議会

成田市＝北原 勉治
習志野市＝山野井 昭三
銚子市＝佐藤 新治
勝浦市＝鈴木 治資
鎌ヶ谷市＝網野 博光
館山市＝田沢 勝信
浦安市＝渡辺 一男
旭市＝神子 功
小見川町＝井上 千明
長南町＝志鎌 定彦
大原町＝荒井 正
九十九里町＝鈴木 美好
富里村＝増田 茂
千葉市＝小川 義人
＝中堀 きみ子

県議会

千葉市＝市川 福平
船橋市＝松本 正二
印旛郡＝高橋 正八郎
木更津市＝高野 誠治
市川市＝小岩 井清
野田市＝片岡 顕安
市原市＝安岡 正義
柏市＝柳田 祥子
習志野市＝山村 実

参院

地方区＝糸久 八重子

衆院

1区＝上野 健一
2区＝小川 国彦
3区＝辻田 実
4区＝新村 勝雄



退職者を激励し、自らも船橋市議選必勝の決意をのべる中江顧問。

退職者激励会ひらかれる(2/4)

本部主催による「退職者激励会」は、二月四日、十三時から動力車
会館において、一九八二年度退職予定者十六名はじめOB会役員、支
部代表者、本部役員など四十一名参加のもとに盛大に開催されました。

先輩の残してくれた
宝を守って闘い続け
る——関川委員長が
感謝と激励のあ
いさつ——

関総務部長の司会者あ
いさつに続き、執行委員
会を代表して関川委員長
は次のようにのべました。
「今回退職される皆さ
ん方は、先の第二次世界

のパスまで一方的にとりあげるといふ攻撃が行なわ
れているが、これは労働者の責任ではない。国の政
治が間違っているからだ。自民党が二年前のダブル
選挙で議席を独占してから世の中が急におかしくな
った。社会党員として、こうした結果を許した力不
足を反省する。幸い今年は選挙の年、選挙になれば
若い人に負けない運動ができる。中江氏を当選させ
地方統一選、ダブル選挙になるであろう衆・参選挙
に勝って反動中曽根の悪政に歯止めをかけたい。多
勢の新しいOB会員を迎えて、動労千葉と協力して
がんばりたい。」

大戦を通して輸送業務に従事させられ、又SLの時
代からDC化・EC化と激動する時代を生きぬき、
苦勞された方々だと思ふ。その中で動労を結成し、
さらには、動労『本部』の傍若無人なやり方と闘い
一九七九年に動労千葉を結成し、共に闘いぬいてき
ました。結成以来四年が経過しましたが一人の脱落
者もなく今日まで闘いぬいてきたのも先輩の皆様方
の力があつたればこそと考えています。今、政府自
民党・国鉄当局による国鉄労働運動破壊攻撃、職場
慣行・既得権利奪取攻撃が行なわれていますが、あな
た方が残した動労千葉の団結という財産を大事にし、
全組合員が心を一つにし、OB会とも連けいを取り
ながらこの攻撃をうち破るために闘ってゆきます。
皆さん、永い間大変ご苦勞さまでした。」

中江選挙勝利のために、OB会もが
ばる——OB会を代表して松田副会長——

続いてOB会を代表して松田副会長が、永年社会
党市議として活躍してきた経験にふまえ、次のよう
にあいさつしました。「今、国鉄の赤字が、あとか
も労働者が働かないからであるかのようにマスコミ
が宣伝し、国鉄攻撃が行なわれ、ささやかな退職者

この後、激励会は、中江顧問のあいさつに続き、
林OB会副会長の乾杯の音頭で宴に入りました。本
部で用意した自前の料理をつまみながら昔話に花
を咲かせ、和気あいあいのうちに十五時すぎ終了し
ました。

動労千葉の旗のもと、OBも現役も
手とり合って前進しよう——現役、
退職者を代表して、日暮成田支部長、
蘇我支部渡辺氏が各々激励と決意表明！
各支部を代表して、日暮成田支部長が「動労『本
部』との組織争闘戦や八一・三闘争をはじめ諸先輩
方には大変お世話になった。今日出席された人の中
には、一緒に乗務しカマをたいした人もいます。今年で
退職されることに非常なさびしさを感ずる。OB会
員として今後とも指導をおおぎたい。どうか身体に
気をつけてがんばって欲しい」とねぎらいました。
退職者を代表して、蘇我支部の渡辺浦吉氏が、
「厳しい時代を通して無事務め上げることができた
のも、組合があつたればこそと思っています。OB
になつても動労千葉の方針のもとに、地域社会の中
で運動を拡げるためにがんばりたい」との決意をの
べました。

全組合員・家族の強固な団結で組織破壊攻撃を粉碎せよ！

83. 2. 9
No. 1262

国鉄千葉動力車労働組合

千葉市要町二一八（動力車会館）
（鉄電）二九三五・六（公衆）〇四七二（二二）七二〇七